



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/26

1945年8月6日の広島に投下された爆弾で35万人の人口のうち5.24万人が被爆、14万人が死亡したと聞いて、とてもおどろきました。私は、1945年8月6日、広島に爆弾が投下されたことは知っていましたが、もと簡単に想像していました。また、原子爆弾を投下する都市には条件があることも知りました。その条件は3つあり、1つ目は直径5kmを超えること、2つ目は平野であること、3つ目は空しゅうがないこと、他にも、原子爆弾を投下する候補になった都市が広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都の6つもあること、知らなかったことをたくさん知ることができました。広島に投下された原爆「リトルボーイ」は重力によって投下、その時速は300kmで「ラジオゾンデ」がパラシュートから落としたと教わり、原子爆弾が落ちる速さは速いと思いました。そして、自分たちが住んでいる近くに原子爆弾が落ちたらどうしようとも思いました。この授業を通して、1946年8月6日は、とても大事な日だと学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

島海 船光輝 表

6/26

B-29(エノラ・ケイ)がいろいろなアメリカ軍の士にもついても教えたいたた" (1)とびっくりしました。

エノラ・ケイに運ばれたリトルボーイは、47もありし"ほ"かりつ"いていて空で"体世いをたもて"いる"のだ"す。

広島だけ"けで"なく他にも落ちました。一番心に残って"いるのは、リトルボーイが"落ちた時に一番近い地域"の出来"事"です。

「人間じゃないかのような存在だった...」
というのを聞いた時にびっくりしました。

手をの"は"してきて、手を取ると皮"が"か"は"か"れ"落ちて"聞"いて"ほ"くは、
「そんなことがあったなん"ぞ"」と思"い"ました。

もう同じ"ような"ことは、二度と"お"こ"し"て"は"い"け"ない"と"思"い"ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/26

私は、今回の授業で、たくさんの方のことを学びました。

原爆先生の特別授業を受講して、このようなことをくり返したくないと思いました。たくさんの方が苦しみ、今も原爆と戦っている人もいることを知って、今の私達では考えられないほどのことなのだと思いました。トラックのまわりで「助けて…助けて…」と被爆者がうたえていると先先がおっしゃっていましたが、それをくり返してはいけないと心から思いました。

また、広島に投下された原爆「リトルボーイ」には、60kgのウランがつんであり、その中の7kgしか爆発していないのにたくさんの方を苦しめました。もし60kgがそれ以上のウランが爆発したらいったいどうなってしまうのでしょうか。しかも、「リトルボーイ」の一千倍のい力を持つ原爆が世界に1万5千発あります。ですが、それで、さらにたくさんの方を苦しめるのは、いけないことだと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/26

「僕はこの原爆先生の授業を受けて様々な事を学びました。

1つ目は原爆が何年に投下されたかです。

でもこの原爆先生の授業で優しく教えてくれたからいそがしい事があるよ、と教えてくれて、原爆はどのような原爆とよばれるのか、物産のかがりかたがわかった。

1945年8月29日 エノラ・ゲイが投下された。

目的は原爆はこのエノラ・ゲイという名前が母さんの名前だといふことがわかった。

そして、この原爆は広島の上空に落とされた原爆量が多かった。

そして、この原爆は広島市1個市街地を壊滅させた。そして、広島市を壊滅させた。

そして、この授業で色々な事を学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6 / 26

1945年8月6日、広島に原爆がおとされてたんさんの被害者が出たことは知っていましたが、その時の広島がそんなに大変だ。たということを知りおし知ったのは先日が台めでした。

まず、原爆についてです。広島に投下される時の原爆のスピードはなんと、「時速300km」もあるということをはじめで知りました。今の新幹線の中で速い列車と同じくらいのスピードがあると思うと、すごく速いです。また、広島におとされたウランの原爆である「リトル・ボーイ」の中には60kgのウランが入っていましたが、実際は1kgしか使いませんでした。1kgが燃えしょうするだけで広島を壊すほどの能力があるので、60kg全てが燃えしょうしたらどうなっただかと思うと速いです。

今現在、世界各地には原子爆弾の何十倍もの破壊力を持った「核兵器」が15000個あるということを知りました。世界各国の人たちがこの「核兵器」を使わず、作らさずにはきしたほうが良いのではないかと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/27

お父さんになりきって演じていたので
敬馬いた。

いろいろなマシナペラペラと教えてくれた。
原爆の恐ろしさをあらためて知った。

60kgのウランのうた1kgで広島全体
を破壊するなら、60倍は日本全体を破壊
してしまうんじゃないのかと不安をいっ
た。

原子爆弾の能力をろつ教えてくれた。

1つ目の熱線は大半が焼け死んで真中
の温度は100万℃で猛烈な暑さに苦しい
ということ。

2つ目の放射線は原爆症という放射性
物質を浴びて発生する病気で多くの人が
亡くなった。

3つ目の衝撃波は前の行にもあつたよ
うに、60kgのウランのうた1kgで広島全体
を破壊してしまうというマシナ。
いろいろな体験をした。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/26

今日は原爆の言を聞いてすごく
わかった。昔にもしほくが
生きていたとしたらすごくつら
い。助けてそんな気持ちになり
ます。

今回の原爆の授業も昔はつらい
時代です。それにくらべて今は平和な
時代です。ぼくはその生きてる流し
を感じました。

ぼくは原子爆弾がわかれたより
も、投下場所などをわかって
いた。本当にわかって
ごさいました。

あんなおそろしい爆撃は昔
には何万人の命が犠牲になっ
てしまったことがすごく悲しかった。
この授業を通して、
世の中でせんなら原爆をなく
したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/26

- ・重さ約4t、大きさが12mもの大きな爆弾が広島に落下され、当時の広島人口、35万人の内の24万人が、被爆、14万人の人が亡くなったという悲しいできごとを聞いて、とても、つらかったです。
- ・私は、セ田さんの話を聞いて、戦争は人の命も、爆弾が落ちる前の平和な日常も、すべてうばってしまう人を悲しい気持ちにしてみました。
- ・とても、さんごくだし思いました。
- ・広島県産業奨励館が、今の原爆ドームだこのことを初めて知りました。
- ・衝撃波の速さが、熱線 毎秒 440m、音、340mだと知り、そんな速さでは、私は、にげられないと思は
- ・「リトルボーイ」の中心部は、100万度で、表面で、7000度と、聞き、そんな熱いものが空から落ちてきて、とてもおどろき、おそろし、私は考えました。
- ・私は、セ田さんの話を聞いて、戦争は、けつして、やっては、いけないことだと思ひます。戦争を、やることにより、多くの人の命がうばわれてしまいました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6 / 26

ぼくはこの授業を受けて原爆はと
ても危険なものだとあらためて思
いました。原爆の威力はうつもあって
熱線、衝撃波、放射線がありました。

ぼくは広島に落ちて爆発したウランが60kg
の中1kgだけでよかったです。でも
今は60kgを爆発させることができる原爆
がもと人どの国がもっていて合計が1万個
似上になると聞いてとてもおどろきまし
た。なにでみんなもっているのだらうかと
しきえは「いいのに」と思いました。1kgしか
爆発してはいいのに広島が黒こけにな
ったのに60kgも爆発したらどうなってしまう
のかと思いました。もう二度と原爆を
発射しておんことをおこなってほし
いぞす。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受けて、前に戦争で汐見小の卒業生が体験したことの話しを思いだし、原爆のおそろしさや戦争のことについてあらためて考えました。

例えば、広島に投下された原爆「リトルボーイ」は、大きさ約3.2m、重さ4tで、60kg入っていたウランという物質が1kgの量で上空500mで爆発し、中心温度100万℃、地上の温度は3000℃になり外にいる人はいっしょんで灰になり建物もガラスがなくなり中にいた人も灰になったりおそろしい力を持っていることが分かりました。

しかし、今でも世界中になんと約6000発もの原子爆弾があり、戦争などのためにあります。でも、戦争がなかったら原爆のせいで多くの方が亡くなってはいなかったと思います。戦争はいけなさと感じました。



名前は裏面に記入してください

6/26

この特別授業を通して一番印象に残ったことはウランの量60kgのうち1kgしか燃えていなくても町一つを破かいするといふことです。

そして原子爆弾投下都市の条件は直径5kmを超えて、平和で平野であること、空襲がないこと、この3つが条件ということだ。大量の放射線をなかせたことがとてもよく分かりました。方々に空襲が起きたみたいだ音をさげんして勉強になりました。

原爆は直径200mで中心では100万℃に達することを知り、二度とこんなことにならなことを



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6 / 26

私はこの受授を受けでたくさんのことについて知りました。最初に池田先生が爆弾がおちる音を聞かせてもらった時いきなり大きな音がしてびっくりしました。しかもじいさんはもっとこわいと思いました。広島にリトルボーイの原爆がおとされて多くの人が亡くなりました。広島市の人口は、35万人でした。しかしリトルボーイの原爆がおちて被災者数は24万人でした。その時池田さんは軍隊だった時池田さんはひっそりに助けてたのです。いいと思いました。私は今回この受授を受けて思ったことは命の大切さと思いきりや助けあうことの大切さに私は、あらためて知ることができました。なので私は命を大切に思いきりを持って助けあいたいと思いました。



原子爆弾投下候補にな。た都市は
広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都の中
広島、小倉、長崎の三つの都市に落と
された。原子爆弾投下都市の条件
は直径5kmを超える被害が出るこ
平野であること。今まで空襲が
なか、たことと三つの条件が
るっている所に落とされた。

目標は相生橋だった。島病院上空
600mで火暴発した。原爆の中心
温度は7000℃で中心の温度は100万
と太陽より熱い。地面は3000℃
金矢かどける温度になっていた。
あゆる老のを粉々にして、外にいた人は
その場から一瞬で消えてしまっ
り、黒いしみになったりした。死亡率
は40%と半分近くの方が亡くなっ
原子爆弾のおそろしさを実か
んした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/26

私は、ここまで広島原爆について深く知るのは初めてでした。

初めて知ったことが多くありました。

原子爆弾が投下される都市には直径5km以上・平野である・空気がながった等の条件が必要であったことは、原子爆弾がより効果をさせるようにだとわかりましたが、少し残念でした。ですが、四方が山に囲まれ、多くの人々がおした京都を重要な文化財があるからという理由で投下候補に選ばなかったのは、正しい選択だと感じました。後に世界遺産に登録されるほど価値ある建造物だったからです。

日本は戦争でただ一つ、核兵器による被害を受けた国です。ですが、まだいくつもの国が核兵器を持っていると聞きました。核をなくすとは簡単にはできません。でもいつかはなくなり、平和な世界になるようなことを考えなくてはならないと思いました。



名前は裏面に記入してください

6/26

私は、池田先生の話を聞いて、原爆のことについて、いろいろなことを教えてもらいました。

1つ目は、原爆というのはとても危険で怖くて、たくさんの方の命が奪われたことです。

2つ目は、広島に投下された原爆は、リトルボーイといい長さ3.1メートル、重さ約4トンでその中に60kgのウランがあり、60kgのうち1kgが燃え尽きて、大きな被害がでたことです。

3つ目は、原爆のおそろしいところのことです。放射線に浴びると光で見えなくなり、体の水分がとられ、衝撃波で骨などがこわれ、熱線で川の水などがあつくことになることわかりました。

池田先生の話を聞いて、原爆は、もう走らなくてもいいものと思いたい、もっと原爆について調べようと思いたい。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/26

かんがえたことは、糸が90分間ほどあ
いたことと理由が、背中が疲れた間90分間
すにあちたことと

学んだことは、島県産業楽園館が
原爆のドームだったことにおどろき
ました

学んだことは、本島に落下した原子爆
弾「リトルボーイ」の地名を学んだのと、落下
する時にパラシュートをいもうとダメだと
いうことです。

あからたことは、伊弉社南にた、死者数が
九リ川り地方だと知らることがわかりました。
もう一つ知ったことは、松島の死亡率が40%
ひびきに二人が死んでいくことを知りました。
前までは死亡率が20%かと思いましたが、ま
か40%だとはいけませんでした。

これから「7000の少年」を読んで「原子
爆のたゞについて調べたいです



1945年8月6日午前2時過ぎ、47をんだB29の
エラゲイが広島に襲いました。

そこの死亡率40%。被爆者数70%でした。し
爆弾を落とす条件は、直径5kmを超え、平野で
あること、空襲かゝったことです。

候補になった都市は広島、小倉、長崎、横浜、
新潟、京都でした。広島に原爆が投下されたのは
リトルボーイです。

原爆がパラシュート?という疑問では、ラジオンデカが
パラシュートとということでした。

今の原爆ドームになっている前は、広島県産業奨励館
になっていました。

1kgというのは、ウランが燃焼した量です。

1kgだけで、広島市内をこんなにするのは

とてもすごいです。もし60kg燃焼したら60倍

だけではなく、もっと強烈な非害に当たると
思います。

そこからとてちもななく原爆が怖いということが
改めてわかりました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/26

今回、学んで特に心に残っているのは「原はくドーム」と「リトルボーイ」についてです。まず、「原はくドーム」という名前は知っていましたが、「ドーム」とついているから「東京ドーム」みたいなものかと思い、思っていました。でも、「原はくドーム」の由来は「広島県産業奨励館」で「東京ドーム」とはらがかうことかわかりました。次に「リトルボーイ」は日本語に直すと小さい男の子という意味なので、小さいと思っただけと3mもあるし重さは4tもあるのではおどろきました。また、「リトルボーイ」に入っている「ウラン」は60kgもあり、たのみに1kgしか使われなかったし、1kgでもすごい被害になっておどろきました。

いままであまり興味はなかった、広島原はくドームですが今回の授業を受けて少し興味が出て、これからの日本ではこんな悲しい事があらないでほしいと改めて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/26

ぼくは、昔戦争があった時代に広島や長崎に原子爆弾が落とされたことは知っていましたが、そこまで詳しく原爆のことについて聞いたのは初めてでした。ぼくは、池田さんのお話や資料、映像から、原子爆弾のい力を思い知らされました。

表面温度が7000℃にも達し、その真下は3000℃にもなってしまうこと、衝撃波の速さが毎秒440mであること、5人に2人が亡くなってしまうことなど色々ありました。その中でもぼくは、ゴルフボール1個と同じくらい大きさであるウラン1kgであっただけの被害をもたらしてしまうということです。また、1回目の映像で原子爆弾が投下された後、ものすごい速さで熱風が吹いていたことでも感じられました。

さらに、原子爆弾が投下された後にできる独特の雲のようなものが、どのようにしてできるのかについても話を聞いて納得しました。投下されたときに、上昇気流が発生してできるとわかりました。

これから、特別授業の内容を忘れずに過ごすようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

6 / 26

ぼくは池田さんのお話を聞いて、こんなおそろしくて、こわい思いをしたくもないし、しているところも見たくないと、強く心に思いました。

ぼくはまだ6年生なので戦争についてはよく知りませんでした。ですがこの特別授業を通してわかったことは「戦争をしては絶対にいけない」ということを、強く聞いたかたんだと思いました。

また、原爆が広島と小倉と長崎に落ちたということは知っていましたが、その他に横浜、新潟、京都などがこうほにあがっていたというのはとてもおどろきでした。

その他に原爆投下都市の条件があることや、リトルボーイの表面温度が7000℃をこえて、太陽の表面温度よりあついや、原爆が投下されたら5人に2人(40%)の人が死んでしまうというとてもおそろしい物だと改めて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/26

1945年8月6日に原子爆弾リトルボーイ
投下によて焼け野原になてはまた
広島県の住35万人内4万人の住民の約40%
が亡くなてしまたことを思うと心が
傷みますその内約6%はあとがたも
なく亡くなてしまて切なく思ひます
そして爆心にとてし近かた広島県
産業奨励館が窓はなくなり内身も
なくなたが形は残ているだけで
なくその後世界遺産の負の遺産と
して登録されたのが凄くと思ひます
そして、同じことをくり返さないために
語り部によて伝えていくことはと
てもいいと思ひます。

話を聞いて戦争の怖さを改めて実感し
ました。今後はどの国も戦争を行なわず
平和に生きたと心が願ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/26

1945年8月6日に広島に原爆が投下された時のことを聞いて、たくさんのおどろきがありました。

まず1つ目は、原爆の威力です。

原爆のせいで、人口の40%の14万人もの人が亡くなったと聞いておどろきました。ゴルフボール1個分で、広島が破壊されたということもおどろきました。その中にふくまえていたウランという物質が1kgしか燃えなく、60kgすべてが燃えていたと思うとこわかったです。

2つ目は義三さんの経馬です。

その中でも元安川での死体の焼却が印象に残りました。ゆでダコのように真っ赤になった死体がたくさんあり、肉がはかえて油が出て来ているのがとてもこわかったです。

受講して、原爆はもう2度と落とされてはいけなうと思いました。これからは原爆について調べてみたいのです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/26

原子爆弾を投下するときの条件は、直径5kmを起える都市で、平野、空しゅうが無かった所。また、広島のほかにも候補がいくつかあったことを知りました。「トルボーン」には、ウランが60kg入っていて、後ろにはびよくがあり、投下したときに、風をおさえ、ますぐとんでいくことを学んだ。原子爆弾は、時速300kmで、おちていき、地面から600mの所で200mにぼうちゅうし、7000℃をこえる高温で人々をおそろ、おそろしい武器だと思いました。ほかにも、爆弾から出た放射線をあびて、原爆しょうになっちゃった方々が今でもいて、苦しんでいることを知り、戦争は絶対に二度と行てはいけないのだと実感しました。受講をして、学んだことは家族にも伝えて、戦争のおそろしさ、原子爆弾のこわさを矢口してもらいたいと思いました。そして、戦争は、絶対に行てはいけないことを私と同じように実感してほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

b / 26

私は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆の恐ろしさや命の尊さを改めて感じました。その中でも、原爆の中にあるウラン60kgが1kgしか燃えていないのにとても大きな被害が出て、もしもウラン60kg全て燃えていたらどうなっていたのだろうと考えると、とても原爆は恐ろしいなと感じました。また、原爆投下都市の候補の中でもススメられていた都市が京都であったことに驚きました。もしも、京都が原爆投下されていたら、古都京都の文化財はどうなっていたのだろうと考えました。他にも、原爆ドームがまだ広島県産業奨励館の時の写真と現存の写真を比べると全然ちがくて、原爆は建物を一瞬で焼きつけてしまうことにまた、原爆の恐ろしさを感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

6/26

今回の授業を通して私は原爆の怖さを改めて知りました。その中で自分の命の大切さや、生きていることのありがたさをとても強く感じました。私がもし広島原爆の被害者だったら...と考えると、とてもこわくなりました。池田先生の話で「もとても恐しかったのに、もし実際に目の前で起きて、多くの人々が亡くなっているのを目の前にして、原爆後も生き残っていたら、多くの人々が亡くなって自分も怖い思いをした出来事など、思い出したくもないと思います。それでも未来のために語り断いでいてくれる人か」ととてもすごいと思い、尊敬しました。

なので「これから自分の命を大切にし、自分のことだけでなく相手やこれからのこともしっかりと考えて、生活していきたいと思うことができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/26

私は原爆先生の特別授業を受講して広島
の原爆が落下した後のおそろしさや、原爆
のおそろしさについて学ぶことができました。
原爆が落下した後、人命救助の時、
人間らしくない姿になって、やけどがすご
い人や、トラックの荷台に乗せた人々が
皮ふがとれたり、すべっておちてしまつた
り、原爆のおそろしさ、こわさが特別授
業で学ぶことができました。また原爆
の表面温度は、太陽の表面温度より
も 1000°C も高く、地面は 3000°C と鉄が
とける温度の 1400°C も高いと学びまし
た。そこから私は原爆は二度と造
らないてほしいし、人の苦しさを
つらさを原爆で味わっては、いけ
ないものだと思いました。私は戦
争を体験したことはありませんが
原爆先生のお話で、おそろしさを実
感することができました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

6/26

原爆先生の特別授業を通してはくは、原子爆弾投下条件や候補になった都市など今まで知らなかったことがたくさん分かりました。また、もくなた方は広島市の人口の40%にもものぼるといふことやもくげき者のしょうげんで「目の前にいた人がいっしょんで消えてしまった」や「黒いかげだけが残った」といふことを聞いて戦争になり原子爆弾を落とされるとしてもみんなの結果になってしまうと思うとおてたまはせん。なのでもう一度戦争が起ころないよつにするために、原子爆弾についてしうへんた) 7000度の少年を言いでみたりした。いです。

この受授ではくは原子爆弾のこあさや、候補になった都市など、二度とこのよくなことをおこさないように少しでもためになるようなことをした。こと改めて思いました。そしてこれから今のよつた平和な世の中でいてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

6/26

池田さんのお父さんが、まだとても若い時に
兵隊となり、被害があった場所で、第二班
の班長となり、作業をしていたと聞いて、若
い人でも、とても危険な場所に行き、作業をす
るんだと思っ、てかわいそうだなと思いま
した。

爆弾の一部のウラコという部分は、ゴルフボール
くらいの大きさのものが落ちただけで、広島
は、燃え広がると聞いて、こわいなと思いま
した。

今世間は平和にすごしているけれど、昔の人達
は、戦争のせいで、悲しい思いをしていたこと
を想像すると、自分の命は大切にしないとい
けないと思いました。

池田さんのお父さんは、大やけどをおった人
をたくさん運んでいたのが、私ならこわくて
運べないと思っ、たので、とても勇気のある人
で、だけれどもたすけていたので、かっ、こ良
いと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/26

私はこの原爆先生の授業を通して戦争のおそろしさを、また今の平和な状況にいられることのありがたさを改めて感じました。原爆が落ちてきたことで若い人の未来や、たくさんの方の命が失われ、原爆の暑さにより、たえまき"るアスファルト"のようにふるえが止まらなかつたこと聞き、広島市の人たちとしても怖い思いをし、おそろしかつたこと思いました。初めは35万人も人がいたのにそのうち24万人は被爆者で24万人のうち14万人は亡くなつたこと聞きとてもおどろき、悲しくなつた。

私はもう二度とこのような悲しい出来事を起こしたくないと思ひました、この授業を忘れず"にしました、このようなことが起こらないように努力していきたく思つた。



原爆は、4七もあり、ほぼ全体がけむりださけになり、人もやけどださけになると聞いた時、「こわいな」と思いました。

昔の人は、本当に苦しんでいて、苦しみに生きていたんだなとあふためて知りました。

原爆のせいで、広島でなくなった人がたくさんいて、体中にやけどをおっている人もいたと聞いた時に、本当のこわさを知りました。

VTRを見た時も、池田さんの話を聞いてるうちに、池田さんの気持ちから、少しずつ分かり、聞いてるだけ、見てるだけで、本当に苦しくて、こわくてという気持ちが伝わってきて、こんな事は、二度とくり返したくないという気持ちでいっぱいになりました。

候補になった都市は、ほかにも色。あって、今回の特別授業で、色。な事を知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/26

ぼくは、この90分の特別授業を受けて原爆はおそろしいものだと思います。元安川を想像すると夢にでてるほど"こわかったです。うでを引っぱると皮うがはがれるということや、死体にウジムシがわくことは、今の生活では考えられませんでした。このような非難が70余年前に2回起こっていたことをよくうけとめ、人類が同じようなあやまちも起こさないよう、この原爆、戦争を風化させることが絶対にならないように、よく調べて理解し、知っていくことが大切だ"と思いました。これからはもっと原爆、戦争について調べていきたい"と思いました。このような貴重な機会をあたえてくださって、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

6/26

今回は原爆について、正しい知識を得ることができました。ありがとうございました。まず、私が知ったことは、原爆投下は、上空9632m、そして目的地の4km手前から行ったということです。それまで、私は目的地へどう落としたのか、調べても本にの、ていなくて、明確に知りませんでした。でも今回、なぜか解けて、とても納得しました。

次に、ウラン60kgの内1kgしか爆発をしていなかった、ということを知りおどろきました。しかも1kgとはゴルフボール1個！そしておどろきとともに、1kgである勢かだと「60kg爆発していたら...!!」と考え、ぞとしました。

また、キノコ雲のでき方のメカニズムもよく分かりました。

最後に、たくさんの尊い命が犠牲にされた原爆や戦争は、これからあてはいけないので、たくさんの人にもう一度考え直してもらえよう、呼びかけたたいです。



名前は裏面に記入してください

6/26

今回は、来てくださり本当にありがとうございました。

私がかびくりましたことは、原子火暴弾を落とす所は、広島、小倉、長崎から天候できめることがすこいと思いましたが、原子火暴弾投下都市の条件もすこいと思いましたが、3つの条件があて1つ目が直徑5kmを超え、という事で、2つ目が平野であることで、効果的であるかどうか考えてから、3つ目が、その土易所に空襲がなかったかです。たつた3つのことで原子火暴弾が落とされるのがすこいこわいです。広島に落された原火暴「トルボーイ」が4つもあて重いと思いましたが、とうじのき「じゅつ」では、1kgしかできなかったけど、すこい大きな火暴は音かたえないうことがなんとなくわかります。しょうけきは、1回だけではない、2回目もあり、2回目は、地面をはねかえ、て空中で、2回もしょうけきがあつたことにおじりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/6

今日は、貴重なお話をしていたいただき、ありがとうございます。
私はエノラ・ゲイがチヤットたいさの母の名前だと聞いて、
びっくりしました。原爆が落とされる音を息で出していて、
はく力があるなと思いました。

候補になった都市に京都が入っていて、強くおされて
いて、文化財を原爆でこわせないと思うなら、戦争を
やめてほしかったと思いました。また、リトルボーイは約4セに
ものほり、とても怖いです。ウランは60kgつまわっていて、でも
落とした時は1kgしかなかったのはよかったと思います。もし、
60kg落とされていたら...と考えるとゾッとします。原爆は、戦争
をきっかけに落としているので、他国と沢山交流して、戦争
のない未来をつくりたいと思います。

池田義三さんは原爆の事を話す時に、途中で、泣きながら
話していらしたので、それほどつらく、苦く、悲しかったん
だなと感じました。

今日は原爆が落ちた時のDVDや、貴重なお話を
していたいただきありがとうございます。私も原爆の苦
しさがわかってきました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/26

は+お+い+ま+し+て+あ+り+が+で+い+あ+り+ま+す+の
また+お+い+ま+し+て+く+だ+さ+い+。○
す+こ+ろ+に+わ+か+た+け+え+い+ま+す+の
な+り+ま+し+た+。○



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/26

今日は原子爆弾のことに^{じゅこう}ついて教えてくださいありがとうございました。

私が今回学んだことは、広島市は人口が35万人で死者が14万人と、5人に2人の人が原子爆弾によって亡くなりましたことです。原子爆弾には、すごい力があるということを感じました。また、太陽の表面温度の6000℃よりも、鉄がとける1500℃よりもあついということは、鉄の建物などもとけてしまうと思いきりました。

1945年、8月、6日に投下された「リトルボーイ」はウランが1kg燃えたことを知りました。この時は1kgまでが燃やせる限界だったけれど今はもっとたくさん燃やせて、世界に原子爆弾はたくさんあると聞いたのでこわいと思いました。

広島と長崎以外にも原子爆弾を投下する候補があつたらしいので、罪のない人が亡くなることをこれからはないようにしてほしいです。

もっと原子爆弾のことを調べてみます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/24

今日は、原爆のこしをくわしくおしえてくださりありがとうございました。

広島での、原爆のこしをよくしりませんでした。しかし、原爆直後の広島は、3000℃もあつたのだですね。それに、爆発音より衝撃波の方が速かつたのだですね。ぼくは逆だと思っていました。

原爆の名称が、広島県産業史料館という名称だったのはしりませんでした。その周りには、平和記念公園があつたんですね。

ぼくは、「7000℃少年」というのはよくわかつていまして、「体温が7000℃なのかな？」と思ひました。本当は、3.2m、4tもある「リトルボーイ」の爆発時の外側の温度だつたんですね。それで「7000℃の少年」という題名だつたんですね。

池田先生のおかげで戦争の苦しさをきびしくよくわかりました。ありがとうございました。

ぼくは、世界から戦争をなくして、平和な時代、世界にしていきたくてです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

6/26

この授業で改めて原爆はおそろしいと思いました。
怖いとおりにしておそろしいと思いました。

私は一度原爆ドーム、資料館に行ったことがあります。そのときは、先生のおっしゃっていたとおりに、手足が震えていました。私が「生まれるぞ」と前にこんなことが起きていたなんて、ここまで「おそろしいもの」だったなんて私は知りませんでした。人形は皮を、がたがたと、何かを言っているように思いました。私が「池田さんならどんなようにしたのかを考えながら聞いていました。私は、たぶんおわけてにげてしまうと思いました。おそろしくて、目をそむけたいと思います。なので私は、戦争があったという事実を聞き、私は、これからどう生きていくべきかを考えました。平和な世の中にしていきたいのはあたりまえですが、そのあたりまえの上に思いやりや、やさしい人が多くなり、たすけ合ったり、支え合ったりしてなにかを成功させるような世の中にしていきたいです。今日は、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

6/26

第二次世界大戦について多くのことを知ることができました。例えば、エノラ・ゲイの由来は、チベット大佐の妻だということです。

一番、心に残ったことは、1kgのウランがゴルフボール一個分だということです。そして、なによりも、あの破壊力が60kgだとしたら、日本は、めつたしていたかもしれないと考えてみると、自分達は、生きてなかたかもしれないと思いました。

そして候補となつた都市では、京都が入っていたことです。

リトルボーイは、6秒ながら3.12mだと初めて知りました。

そして、考えてみるととても近くではくはつして、とても暑かたことが分かりました。

そして、衝撃波や熱せん、放射線に害があることが分かりました。

これからは、戦争のない世の中を作りたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/27

私が学んだ事の中で心に残った事は、原爆が落ちた時の人間のかけどの温度が太陽の表面 6000より熱く 1000°高い7000°だったという事です。私は、予想通りをはるかに高かったのでおどろきました。そのあつさで湖や川に飛んだらみょうとする事もまたびっくりしました。

2つめは、候補になった都市で一番に選ばれるのが広島だと思いましたが、京都でした。けれども京都は昔から伝わる伝統やお寺・神社などの文化があるから、候補の一番ではないとわかりました。私がその2つで思った事、考えた事は、何も罪もないのに、亡くられるのは、言葉で言い現せられないぐらい可哀想だしひどいと思いました。

次に、原子爆弾投下都市の大きな条件は、1つめ直径5kmを超える、2つめは平野であること3つめは空襲が少なかったことだとわかりました。

私は、戦争のない時代にしたいと思いました。けどそのためには原爆をなくすために、呼びかけたりすればなくなると、私は心の底から思いました。

今日は、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/26

今の学習を通して、原爆は、恐ろしいもので、核であることも知っていたけれど、1kg (ゴルフボール) で、広島県広島市 A: 焼きたつてしまった(このことを知り、おどろきました。また、もし 1kg だけでなく、2kg、3kg、4... と、広島原爆以上の原爆が あたら、こわいなと思、ていました。今日、先生が、今現在で、それくらい持っている国は、たくさんあるということを言っていたので、今後、戦争になったら、日本・アメリカ・ロシア・ブラジル・フランス・イギリス・アフリカの国々... などの国単位では、すまされず、アジア、ヨーロッパ、アフリカ、オセアニア、北アメリカ、南アメリカなどの単位で、ものすごく大きな被害が、でると思うので、もう、戦争はしない方がよしいと思いました。

今日は上に書いたこと以外にも、原爆をおとした場所や、原爆の構造なども教してもらいました。ぼくは、核武そうなどをして、いる国を、せこにはできないかもしれないけれど、できるだけ、なくし、平和な世界にしたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

6/26

私は、お話を聞いてすごくしくるしんだ
なと思いました。

今の時代にも長さが3.12m、重さが約4tの
原子爆弾が日本に落ちる事を考えたら、ぎょ
としました。

球体が出来て200m、中心の温度が、100万℃
回りの温度が7000℃ 高さは、600m、地面の温度
が3000℃で太陽よりもものすごくあつい事を初め
て知りました。

爆弾が落ちた時、あまりにも熱いから、
人間が、灰になるか、ほねのままになるかを
聞いて、人間は、すぐに灰になる事が分かりまし
た。映そうを見た時に、灰のあとができていて、び
くりしました。

今日は、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/26

1つめが今回学んだことは、2つあります。1つめは、たまたまコッルフボールくらいのウラン1kgでも、広島全体を大変なことにしてしまうということです。当時の技術ではそれくらいまでしかできなかったけれど、今の技術では、前の1000倍もの威力があるという事なので、地球が大変な事になってしまうのではないかな、と思いました。さらに、その原子爆弾を世界中で15000個もつくれるというのを聞いて、もどかされました。

2つめは、原子爆弾の威力です。原子爆弾は暴発すると直径200mの球体になり、その球体の中心の温度は100万℃にもなり、表面も7000℃にもなります。太陽の表面温度は6000℃なので、太陽よりも温度が高くなるなんて、ものすごい威力なんだろうな、と思いました。人間が原子爆弾をうけると体中の水分がなくなってしまう、炭になってしまうと聞いた時、同じ人間なのにそんな物を使うなんて、どんな事を思っているのかな、と思いました。

1つめはこの学習を通して考えたことは、自分じゃないからといって、何もしていない人たちを殺してしまっただのかな、と思いました。1つめも、何かする時は自分がされた時のことを考えてから行動しようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/26

原爆先生の特別授業を通して私は、原爆のおそろしさを実感しました。

私はこの前まで原爆のおそろしさを知らず「原爆ドーム」という言葉以外、原爆に関することは、何一つ知りませんでした。ですが、今回の特別授業を通して原爆の何か、何までも知りました。

例えば、広島に落とされた爆たんの名前が「リトルホーイ」だったり、爆風の温度が太陽の1000℃高い、7000℃だったり、色々なことを学びました。

特にこおいなと思っただことは、人々の皮膚が、爆はつの熱によって、とけていたり、肉が見えたりと原爆の爆はつによって、人の体じゃなくなることです。

私は、このように、爆たんを落とされるような日本にはしたくないので、自分にもできることがあれば、少しずつでもいいので、努力をしたいと思います。

そして、このようなおそろしいことが、もう二度とないような国を作りたいです。

今回の池田先生の特別授業は、心にとっても深く残りました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/26

終戦から73年という月日がたち、戦争の悲惨さを
知っていて、語りつづける人が減ってきている中で、
原爆先生の言がきくことができたので、ありがとうございます
でした。

ぼくがこの原爆先生で学んだことは、原爆の恐
ろさです。上空1000mに、直径200m 表面温度7000℃
という大きさや熱さのものが、衝撃波や放射線と
ともに人におそいかかり、一瞬で多くの人を殺して
しまい、命が且かた人でも、放射線による後遺症が
残り苦しんでいる人がいたし、川の水が被爆
者が入った熱でいけなくなり、しまうことから、原爆の
威力や恐ろしさを感じました。

今は技術が進歩して、もっと恐ろしい兵器が作られ
ていますが、その兵器により尊い人々の命がうばわれ
ないためにも、唯一の被爆国であり、兵器の
恐ろしさを知っている私たちが、原爆や戦争につ
いて語りついでいき、平和な世の中を作る必要があると
思います。なので、ぼくも祖父(戦争体験者)に聞いて、理
解を深めていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/26

ぼくが学んだことは、広島を原子爆弾がお
えた時に上空で爆発し、2回も衝撃波が
起こり外にいた人は、頭上から衝撃波がきた
り、熱風がすごくて、たくさんの方が被害者
がでたことを学びました。又、広島が選ばれた理由で、
条件があることにもわかりました。「①直径7.5kmを
超える②平野であること③空襲がなかった」のように
条件がそろっていたのが、広島、小倉、長崎などの
ので、広島が選ばれたことがわかりました。

ぼくが思ったことは、原子爆弾により人々が苦しん
でいて、関係の無い人まで巻き込まれていたの
で、そんな世界ではだめだと思いました。

そのため、ぼくは争いのない世界にするために、
争いになるきっかけをつくってはいけないと
感じました。これから、争いのない世界を
自分たちからつくりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/26

私は原爆というものは知っているけれど、実際に何が起きたのかはあまり知りませんでした。ですが先生のお話を聞いて原爆とはあまりにも悲惨で酷なものだと知り、泣きそうになりました。私は爆だんの中に入っていたウランという成分のすごさにおどろきました。60kg入っていて燃えたのは1kgだけなのにあのような大爆発が起こってしまったからです。もし60kgのウランが全て燃えてしまったら、きつと被害を受けたのは広島だけではなかったと思います。また、広島だけでも死亡率40%だったのに、長崎も合わせるとどのような被害があたえられたのか考えただけでも恐怖がわいてきます。

今の時代の人口、若者は原爆の上の部分、表面についてしかよく知らないと思います。今回池田先生が話してくれた、実際に体験された方のお話を聞くことで、原爆の内側の部分を少しでも知ることができたと思います。先生の授業で感じた思いを忘れずに私も大きくなたら語りついでいきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/26

ぼくは、広島や長崎に原爆がおき
 てたく次の人がきせりとなつたの
 は知っていましたが大やけどで
 顔や手がたたれてるなど、これほど
 大変なことなど全然知らなくて
 かわいそうだなと思ひおどろきました。
 また、広島に投下された「リトルボーイ」
 の中に入っている、「ラン」というもの
 が1kgで広島のためものがほひんせい灰な
 ど"になつてしまふしうこともおしるき
 ました。そして、今の世界ではその「リトル
 ボーイ」の1000倍の威力のあるものが
 開発されて、おおよそ1万5000発あると
 いていました。それを聞き、どうして
 そういふ物を持つているんだらう、それ
 が爆発したらとても危ないのになら
 と思ひながら、聞いていました。本日汐見
 小に来ていただきありがとうございます。
 まだ、戦争がある国があるので、戦争をなほうに持練



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/26

今回は原爆先生の授業ありがとうございました。とても分かりやすく、本当に自分が戦地にいるような感じになりました。

今回の特別授業で初めて知ったことがあります。それは原子爆弾の威力と爆死の仕方です。ぼくは、原爆の熱が太陽よりも熱いことに驚きました。今まで、原爆が広島や長崎に落ちたことしか知らず、このような事実を知るたびに驚がくでした。そして、ぼくが最も関心したのは池田義三さんの九日間の行動です。

ぼくはいくら軍からの命令でも、においがひどく腐敗してしまっている遺体を運び続けるなんてできません。ぼくは、義三を見習いたいと思います。

この授業を受講して、戦争の苦痛やつらさを改めて知りました。これからぼくたちがこの国をになうので、戦争が無い世界にしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

6/26

本日はお忙しい中、貴重なお時間を頂き、ありがとうございました。

私は、今日、90分の間、たくさんのお事を学びました。特に、心にひびいた事は広島県の5人に2人が原爆で亡くなっている事です。しかも、ウランは、60kg中、1kgしか燃えていないということです。私は、この事を聞いて、とてもびっくりしました。

そして、最後に原爆先生のお父様の動画を見た時、私は、原爆のおもさを改めて実感する事ができました。動画の中、お父様が泣いているのを見て、とても苦しくなりました。

原爆を忘れず、今生きている事を大切に、これからも生きて行きたいです。

今日は、教科書にのっていない事を、90分もの長い時間、教えてください、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/26

私は原爆で苦しむ人は見たことはありませんが今日の授業を受講して、どれだけ苦しいか、こわいかがよく分かりました。でも言葉では言い表せないほど苦しくてこわいと思いました。そして、学んだことでもあります。それは、「リトルボーイ」という原爆が投下して爆発すると、太陽の表面よりもあついものが上で爆発したということです。それで人間はいっしょんできえてしまうと聞いて、びっくりしました。衝撃波は毎秒440mで進み、音速は340m秒だから、衝撃波が先に進み、人はいっしょんできすみのように固まり、次の音速でいっしょんできずれてなくなるということです。私はこんなにかんたんに人がきえてしまうということを聞いて、私たちが人を救い、戦争のない時代へしていきたいと思いました。今日は、本当にいい人なことを学びました。人の気持ちを感じることもできました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅう

表

名前は裏面に記入してください

6/26

今日は原爆によるおそろしさについて教えてくださりありがとうございました。私はこの学習でより深く知ることができました。

その中でとてもおどろいたことは、熱せんの熱さです。落とされた所では太陽よりも熱い、 7000°C ではなれた場所であっても鉄がとける温度の2倍もある 3000°C だったことです。この熱せんが落ちた時はまだある命をさらっていき半分以上の人が亡くなってしまったと聞いて熱せんがなければ生きている人がまだいたということからとてもおそろしいと感じました。

ただ一つ原爆の被害を広島と長崎と太平洋のビキニ島沖での第五福竜丸事件で3回も受けた日本は原爆のおそろしさが一番よくわかる国だと思います。なのでこのようなことが二度とあさらないように被爆した経験を生かし核兵器の廃絶と世界に平和を訴え続けるといふ世界の平和を守っていく責任があるように感じました。また、そのようなおそろしさを世界中の多くの人に伝えていき平和な世界を築いていけるようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅぎょう

表

名前は裏面に記入してください

6/26

今日は原爆の被害について教えていただきありがとうございます。

私は今日の言葉を聞いて前々（いらい）に大きな話を思い出しました。それは本当に原爆は以外な人なな、と知りました。一人一人が大ぜい死んだ町がほろびて（壊れた）なと思ふ言葉の中で体が震る震る震る震りました。

化学の力というのはとてもすごいもので人の心にしたつようにつなげば人の心になつて、人を苦しめるためにつなげば人を苦しめる人ななと思しました。

原爆のいらいはすくまず一回のしるげがまますたがはねたりの二回目にすまざる衝撃波の速さ毎秒440mもあり普通よりはるかに早いのだとしりとてもおそれたです。

将来的にはかくがなくなるようにいろいろなたたごとについて入ることを教えたんです。

今日は原爆の被害をまじえていただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅぎょう}受講して

表

6/26

今日は、原爆のことをたくさん教えていただきありがとうございます。

戦争のことは少し知っていたけど、原爆のことはあまり知りませんでした。特に私がおどろいたことは熱線で、100万℃まで温度が上がるということです。600m上空でも11000℃

地上でも3000℃にもなると聞きとても原子爆弾がおそろしいと思いました。でも原子爆弾は熱線だけではなく、爆げきは、放射線もあり放射線に当たると約10年もたつた今でも苦しんでいる人がいると聞くとても息苦しいです。

もう、このようなことがないようにしていきたいです。被爆者をもう増やしていきたく無いので今決して、火もくも安全ということではないけど安全な今の状況のように続けていけるように自分は何ができるのかを考えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

6/26

今回は原爆のことについて教えてくださり、ありがとうございました。

私は、今回の授業で、原爆について知る事ができました。1つ目は、原子爆弾投下都市には3つの条件があること、2つ目は、アメリカは、原子爆弾を投下しようと考えていたにもかかわらず、文化財があるなどの理由により、落とさなからたりした事におどろきました。3つ目は、リトルボーイについてです。リトルボーイは、小さい子・少年という意味があり、中にはウランが60kg入っており、全体の重さが約4tあることや最初には回転して落ちてきたこと、原爆は中心部分は100万℃もあり、太陽の6000℃より高いことまた、外側も7000℃もあることです。そして、衝撃波の速さは音速より速く、毎秒440mであることを知る事ができました。5つ目は原爆ドームは、本当の名前ではなく、広島県産業奨励館でした。しかし、爆心直下におり、半分燃えてしまい、原爆ドームになって今は世界遺産に指定されていることなどたくさんを知ることができました。

池田先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/26

原爆についての特別授業で心に残ったことは2つあります。1つ目は原子爆弾のおそろしさについてです。当時、日本に落とす原子爆弾をのせていた「エノラ・ゲイ」には60kgほどのウランがあつたそうです。しかし、原子爆弾を爆破させるときに使ったのは1kgほどでした。ウラン1kgはゴルフボールほどの大きさということでした。1kgのウランで広島のと街であれほど大きな被害があつたので、もし60kgのウランが、原子爆弾を爆破させることに使われていたら、あの60倍、もしくはそれ以上のかで爆発が起こつていたと思います。それだと被害は広島だけではすまなかつたかもしれないし、助かる人もほとんどいなくなつてしまつたかもしれないのではないかと思つていました。

2つ目はこれから社会を築いていく自分たちが原爆などのない世界をつくらせていくということです。原爆のようなおそろしいことを二度と起こさないために、「平和はなつたらいいな」といふような他人の考えをせず、「自分たちが平和な世の中をつくらせていくんだ」というくらいの強い気持ちをもつようにしようと思つていました。

このような特別授業を行つてくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/26

今日の授業を通して学んだことは人は怖いということです。現在は世界平和を目指して各国が協力してはいますが、戦争中は、原子爆弾を作ったり、人を殺した数が多くなり、同じ人類であるのに殺し合いを繰り返して「感情」というものがなくなっていくかと思うほどひどくなることは決まっています。そう思いました。さらに、何の罪もない広島や長崎の人々が「痛い」と言うまでもなくなっていくのは、とても悲しいし、もう二度とこんなことはあってはいけないと思いました。だから、私達の次の世代にも「原爆」を教える必要があります。しかし、実際に被爆し、きせき的に生き延びても、もう高齢になっている方がほとんどだと思うので、私たちが真に被爆した話を聞かないとだめだと思います。

きせき的に生きていた人は、地下のトイレにいてというお話を聞き、人ってどこでどうやって助かるかわからないなあと思い、思わすおどろきました。自分がもしきせき的に無傷で助かるとしても、まわりががれきの山だから、どう行動をとっていいのか分からず立ちすくんでしまうのではないかと思います。

今でも紛争や戦争が起こっている国がたくさんあります。その戦争を武力でやめさせるのではなく、話し合いなどでやめられればいいなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じほさう

表

名前は裏面に記入してください

6/26

原爆先生のお話を聞いていて、爆風
 によって家がこわれたり太陽よりも熱い温度
 に当たってしまった人がいっしょに灰になったりかと、
 今では想像のつかない光景があったことを
 詳しく知らされ、びっくりしました。

「はだしのゲン」に出てくる核爆弾が実際は
 どういうもので、どんなことが起こるのか分から
 なかったのが、勉強になりました。でも赤や
 むらさきや黄色などの光に包まれるというのは
 想像がつきませんでした。ぼくはこの特別授
 業を聞いて、「こんなにおそろしい体験はしたく
 ないなあ」と思いました。

肉がただれたり、灰になったりするというこわい
 体験をしなかったためにも、ぼく達が平和な世の
 中をつくらなければなと感じました。
 でも、なぜアメリカやロシア、北朝鮮などの国々は
 核保有国になっているのが不思議に思います。
 北朝鮮は核実験なども行っているのに、どう
 して世界は止めようとならないのか？特別授業、ありがた

ございます



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/26

今日は、おおかしい話をしてくれて
ありがとうございました。

お話を聞きました。
たいやうが7000あると聞いて
えい7000はい見しました。えいどうも見て
巨かいな」と思いました。

ひろしまの原爆でおおりの人たちが
かおるけれど、よしのりたちがあつて
のこったがいました。

トイレにいました。
「まじは、いふ話かな、まじあんなう
いなるが、このいふ思いました。

いまういつかが40%とまじ
まじは、いまおどろきました。
いろいろな話をして

たいやうが7000とまじ
まじ学校に来たこと。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

名前は裏面に記入してください

6/26

今回は原爆について教えてくださってありがとうございました
させていただきます。

ぼくは今回の授業で原爆がどのような被害を
与えたのかということがあらためて知ることが
できました。

そして二度とこのようなことが起きないように努力して
いきなれと強く思いました。

ぼくの将来の夢は国際宇宙飛行士になることに
なりたいです。

そんな夢が実現するためには今から色々なことを知って
準備をしたいと思います。

また思ったこととお話したいのでこのお話を二度と
おきかしたいです。

今回は貴重なお話をたくさん聞かせてくださって
ありがとうございました。

これから自分が大人になったら子供たちに今を教えることを
伝えていきたいです。

今回はほんのりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

6/26

僕は今回の原爆先生の授業で、原爆は多くの
人々を苦しめ、悲しみを持たせることを深く感じ
ました。8月6日、約60kgのウランを積んで落と
された原爆で1kgのウランが燃えて爆発しました。
その爆発で熱線が地上に来て多くの人が焼け
死んで、周辺が焼け野原になりました。もし、60kg全てが
焼えていたら、その60倍の威力なので、中国地方全体
が焼け野原になっていたかもしれないので、それを思
うと原爆は恐い物だと思いました。

その原爆によって、たくさんの方が死んだので、
たくさんの方に悲しみを持たされたと思います。
その中でも兵隊さんたちが被爆した人たちをみ
つけたすこはすこいと思いました。

今でも戦争が続いている国々があります。その
影^郷音^音で苦しんでいる人々たちのためにも、色々
な人と話し合い戦争をなくして平和にしてい
きたいと思いました。